2021年度事業計画

〔活動方針〕

　新型コロナウイルスの感染防止対策を前提とし、利用者へ継続的なサービスの提供が行えるよう、変化する状況に対し適切な対応に努める。

　就労継続支援Ｂ型事業における利用者の受け取る工賃を安定して支払えるよう、

販売している製品の購入対象者を観光客だけに重心を置かないで、地元に住む方達が購入してくれる商品の開発と販路の開拓に取り組む。

　グループホームの潜在的なニーズに応えるべく、引き続き建物の確保と世話人の人材確保に努める事とともに日中活動サービスとの連携を取り、生活全体から見た自立支援サービスの質の追求に努める。

　施設整備と共に少しずつ利用者が増えて来ているが、増える事によりサービスの質の低下を生むことの無いように、関係する機関と連携し、研修会・勉強会などに積極的に参加して職員のスキルアップを図り、一人一人の多様な個性に寄り添い共に豊かな生活が出来る事を目指して行く。

　引き続き共生型サービスの準備を進め高齢者の方も利用出来るよう、より地域の状況に応じた、多様で一体的な事業内容の運営を模索し務める。

１、新型コロナウイルス感染対策に努める

２、関係する機関や団体等との連携を深める

３、自社工場での作業を充実させる

４、積極的に研修に参加し学習し経験を重ねる

５、福祉交流の実施

６、通信は年２回発行を目標にする

〔行事〕

５月２３日　　通常総会の代わり書面表決

✩以下状況によって開催されるならば

７月２２日　　　デフパペットシアターひとみ公演

１０月～　　　種子島運動会参加、ゆっくり館との交流運動会に参加、

　　　　　　　安房小、神山小福祉交流

１２月　　　　餅つき

１月下旬　　　未来館、民生委員との交流